

オレンジハート

社協だより

盲導犬とふれあい、 バリアフリーの大切さを 学びました

【小高区福祉少年団事業】



▲ 盲導犬って、障害物を
よけてくれるんです



～小高区福祉少年団が
盲導犬について、体験研修～



◀ ありがとう『手引き』
してもらえると助かるよ

▼ 盲導犬の育成に協力をお願いします



盲導犬についての体験研修が2月14日、小高老人福祉センターで福祉少年団員13人が参加して実施しました。団員のほかに、市内で点字ブロックを考える活動をしている「歩みの会」会員5人も参加しました。研修は日本盲導犬協会仙台訓練センター職員・加藤裕子さんの指導のもと、PR犬「ヴィンス」と一緒に歩行体験をしながら、盲導犬を利用している方や目の不

自由な方が歩行に困っていたらどのように対処したらよいか、手引きの方法や杖などによる歩行についても学びました。また区内では、2人の方が実際に盲導犬を利用していますが、その一人・原田宗雄さんが盲導犬「ハーツ」とともに参加し、盲導犬の必要性、盲導犬が不足している現状についてお話をいただきました。

高齢者パソコン初心者講習会

【高齢者生きがい対策事業】

市内の60歳以上の方を対象に、生きがいづくりを目的としてパソコン講習会を1月26日から2月6日まで5日間、ずつ3コース開催しました。

受講者のみなさんは、パソコンの電源の入れ方から文書作成やインターネット体験などを5日間にわたって受講しました。始めはぎこちなかったマウス操作も段々と慣れていっているようでした。

今後は、ご家庭でお孫さんに教えてもらう方や、受講者同士でサークルを結成し続けていくとの声が聞かれました。



むずかしいなあー

高齢者世帯ふれあい交流会

【歳末たすけあい募金配分金事業】

原町区内にお住まいの75歳以上高齢者世帯を対象に1月21日、ふれあい交流会を開催しました。

当日は、希望者57人の方が参加し、さゆり幼稚園児のお遊戯を楽しみました。その後、消費生活講座で「振り込め詐欺」を防ぐためのポイントを説明していただきました。

また昼食は、お弁当と民生児童委員手作りの豚汁を美味しくいただきました。



かわいい お遊戯

子育て「コミュニケーション講座

東京でコミュニケーションカウンセラーとして活躍されている今村園子氏(有)ガーデン・チャイルド)を講師に迎え「子どもたちが輝くコミュニケーション」と題し2月21日、浮舟文化会館で講演会を実施し、90人の参加がありました。

「子どもが話したいことを聞いていますか?」「親が知りたいことを聞いているのではないですか?」「子どもが話したいことを聞いてもらえないでいると『聞いて



子どもが話したいことを聴くことが大切

もらえること』をあきらめて、親と話さなくなっていくます」『当たり前だけど20年で子どもは成人してしまふ。小さい頃は手がかかり、手がかからなくなるとお金がかかり、手もお金もかからなくなるときびしくなる』子どもの心に耳をかたむける「傾聴」が大切であること、子どもの良いところと親自身の良いところをたくさん見つけて大切にしよう、他の子と比べていたずらに心配しないで子育てを楽しんでいきましよう、熱くユニークに語る講師の話に参加者は熱心に聞き入っていました。



子どもと自分の良いところ、いくつ書けますか?



手を上げて、横断歩道をわたります!

小高区老人クラブ連合会『孫教え隊』では、2月4日〜12日までの4日間、区内4カ所の幼稚園で、交通安全教室を開催しました。

この教室は「事故にあわないように!!」という思いを伝え、あう事業で、合計21人の園児と15人の孫教え隊が参加しました。

小さな手のひらを高く上げて、横断歩道を渡る姿を見ると若返るといふ隊員の声。元気で新学期を迎えてほしいと願うばかりです。

心温まる地域活動 『さざなみサロンかくし芸発表会』

小高区では、25地区で地域サロンを実施しており、月1回地域の高齢者の方々が集まり、健康チェックやレクリエーションなどが行われています。

塚原地区の地域サロン「さざなみサロン」では、1月29日に塚原公会堂で「かくし芸

大会」が開催されました。地区の皆さんが、歌や舞踊、フラダンスなどを披露され会場は笑いや歓声に包まれました。また、会場に飾られた看板や幕はすべて地域の方の手作りで、地域の温かみにふれた一日でした。

『孫教え隊』交通安全教室



すばらしい 踊りを披露

平成20年度 在宅心身障がい児者スポーツ交歓会

市内の在宅の障がい児者施設に通う方々を対象に、スポーツ交歓会が2月11日、原町区の小川町体育館で行いました。

講師として、NPO法人はらまちクラブのみなさんと、リズム体操の門馬ひろ子さんをお招きして、ストラックアウトやパラシュート、ダンスなどのスポーツを楽しく教え

ていただきました。今回は、ファートという用具を使用したのバレーボールを新たに取り入れました。また、原町ボランティア連絡協議会の皆さんが作った手作り豚汁をみんなで美味しくいただきました。

参加者の皆さんは、スポーツを通して他の施設の方々と交流を深めました。

「福祉レクリエーション講習会」

原町ボランティア連絡協議会主催

原町ボランティア連絡協議会（会長 古山ヨシエ）主催の「福祉レクリエーション講習会」が2月10日、原町区福祉会館で開催されました。

「活動に役立つレクリエーションの実践」をテーマとし、カウンセリングルーム「プランコの家」（東京都）代表の高橋典子さん

が講師を務めました。市内のボランティア団体から53人が参加し、にぎやかな笑いのなか、数種類のゲームに取り組んでいました。

講習会終了後には、「ボランティア同士の交流ができた」「早速、地域での世代間交流事業などで役立てたい」などの声も聞かれました。



南相馬市社会福祉協議会 会館使用案内

○使用料

1. (小高区) 社協会館・川房福祉館

| 区分 | 使用料 |
|--------------|--------|
| 午前9時から正午まで | 300円 |
| 正午から午後5時まで | 500円 |
| 午後5時から午後9時まで | 1,000円 |

3. (原町区)

仲町児童センター(月・水・金曜日)・高平児童館(火・木曜日)

| 分 | 使用料 |
|--------------|----------|
| 午前9時から午後6時まで | 1時間 310円 |

4. 原町区福祉会館

| 施設名 | 午前9時から正午まで | | 午後1時から午後5時まで | | 午後5時から午後9時まで | |
|---------|------------|--------|--------------|--------|--------------|--------|
| | 普通期間 | 特別期間 | 普通期間 | 特別期間 | 普通期間 | 特別期間 |
| 視聴覚室 | 5,250円 | 6,820円 | 5,250円 | 7,350円 | 7,870円 | 9,970円 |
| 講座室 | 2,100円 | 3,360円 | 2,100円 | 3,780円 | 3,150円 | 4,830円 |
| 第1集会室 | 1,050円 | 1,360円 | 1,050円 | 1,470円 | 1,570円 | 1,990円 |
| 第2集会室 | 1,050円 | 1,360円 | 1,050円 | 1,470円 | 1,570円 | 1,990円 |
| 第1・2集会室 | 1,570円 | 2,100円 | 2,100円 | 2,200円 | 2,410円 | 2,940円 |

※特別期間は、7・8月及び11月から3月の期間で冷暖房費をそれぞれ加算した料金です。
また、普通期間は、上記以外の期間です。

- ※減免について (1) 官公庁並びにこれに類する福祉、保健関係団体 他……………10割減免
(2) 賛助会員……………2割減免
(3) (2)で減免した使用料が、10円未満の端数があるときは、これを切捨てた額とします。

2. (鹿島区) むつみ荘(鹿島区福祉サービスセンター)

| 午前9時から午後3時30分まで | 使用料 |
|-----------------|-------------|
| 市内の60歳以上 1人 | 1日 300円 |
| 一般及び市外 1人 | 1日 500円 |
| 障害者手帳提示の方 | 無料 |
| 会議の団体利用(和室) | 1時間あたり 300円 |
| 会議の団体利用(大広間) | 1時間あたり 600円 |



☆問合せ先

地域福祉係 ☎24-3415 (原町区)

◆その他

社協賛助会員(101万円)は、利用料が2割減免となります。
※入場料を徴収し、勧誘、物品の販売をするような営利目的とする利用は出来ません。

◆付加設備

テーブル、イス、ホワイトボード、プロジェクター、スクリーン、DVDプレイヤー、スティージ横看板(横5m、縦70cm)など(無料)

◆利用料支払

利用する日の前日まで(夜間及び土日曜日ご利用の場合は、利用する日の最低2日前まで)
※利用料は、上記の別表参照

◆受付

利用する日の3カ月前から予約

◆休館

祝祭日・年末年始

◆利用時間

午前9時～午後5時
(但し事前に許可を受ければ午後9時まで)

原町区福祉会館では、福祉団体、医療・保健機関の団体、ボランティア団体や、各種会議、研修会、サークル活動など多くの皆さまにご利用いただいております。

利用予約をはじめます

平成21年4月からの

原町区福祉会館(小川町322番地の1)

第1回

「南相馬市ボランティア
フェスティバル」開催

〔共同募金配分金事業〕

◆日時 平成21年3月28日(土)
午前10時〜午後3時

◆会場 原町区福祉会館

◆日時 平成21年3月18日(水)
午後1時30分〜午後3時30分

◆会場 原町区福祉会館

◆定員 25人程度

◆準備物 筆記用具、動きやすい服装(スポン着用)

◆日時 平成21年3月10日(火)まで

◆参加費 無料

◆申込先 日本赤十字社福島県支部
南相馬市地区

◆日時 平成21年3月28日(土)
午前10時〜午後3時

◆会場 原町区福祉会館

◆日時 平成21年3月18日(水)
午後1時30分〜午後3時30分

◆会場 原町区福祉会館

◆定員 25人程度

◆準備物 筆記用具、動きやすい服装(スポン着用)

◆日時 平成21年3月10日(火)まで

◆参加費 無料

◆申込先 日本赤十字社福島県支部
南相馬市地区

《日程》

10:00〜 開 会

10:15〜11:45

☆記念講演 『笑いは最高の健康法』

講師：落語家 林家のん平氏



プロフィール
1956年千葉県生まれ。1975年 錦城学園高校卒業。1974年 林家三平師匠に入門。1979年 ニッポン昇進。1980年 師匠三平没後、こん平師匠に入門。1992年 真打ち昇進。テレビ「ことばのプリズム」やラジオ、司会や講演会などで活躍中。健康落語では、「ねたきりは誰でも防げる」等、肩の凝らないユニークな話で大人気。

11:45〜13:00 昼食・交流会

13:15〜15:00

☆ミニ講座 A (視聴覚室) 定員 80人

『国際交流とボランティア活動』

講師：JICA 二本松 齊藤 敦子氏

☆ミニ講座 B (講座室) 定員 40人

『難病の子どもたちの夢をかなえる活動』

講師：メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン 仙台支部 佐々木美奈子氏

☆ミニ講座 C (和室) 定員 30人

『バルーンアートに挑戦』

講師：花とバルーンのお店 アムルーズ 馬籠 洋子氏

15:00 閉 会

◆参加費 500円

◆申込・問合せ先 地域福祉係 ☎24-3415
(原町区) 佐藤まで

赤十字家庭看護法講習会の開催

◆日時 平成21年3月18日(水)
午後1時30分〜午後3時30分

◆会場 原町区福祉会館

◆定員 25人程度

◆準備物 筆記用具、動きやすい服装(スポン着用)

◆日時 平成21年3月10日(火)まで

◆参加費 無料

◆申込先 日本赤十字社福島県支部
南相馬市地区

◆日時 平成21年3月18日(水)
午後1時30分〜午後3時30分

◆会場 原町区福祉会館

◆定員 25人程度

◆準備物 筆記用具、動きやすい服装(スポン着用)

◆日時 平成21年3月10日(火)まで

◆参加費 無料

◆申込先 日本赤十字社福島県支部
南相馬市地区

平成21年度

社協会費・日赤社費・共同募金の募集にかかる目標額のお知らせ

◆日時 平成21年3月18日(水)
午後1時30分〜午後3時30分

◆会場 原町区福祉会館

◆定員 25人程度

◆準備物 筆記用具、動きやすい服装(スポン着用)

◆日時 平成21年3月10日(火)まで

◆参加費 無料

◆申込先 日本赤十字社福島県支部
南相馬市地区

◆日時 平成21年3月18日(水)
午後1時30分〜午後3時30分

◆会場 原町区福祉会館

◆定員 25人程度

◆準備物 筆記用具、動きやすい服装(スポン着用)

◆日時 平成21年3月10日(火)まで

◆参加費 無料

◆申込先 日本赤十字社福島県支部
南相馬市地区

◆日時 平成21年3月18日(水)
午後1時30分〜午後3時30分

◆会場 原町区福祉会館

◆定員 25人程度

◆準備物 筆記用具、動きやすい服装(スポン着用)

◆日時 平成21年3月10日(火)まで

◆参加費 無料

◆申込先 日本赤十字社福島県支部
南相馬市地区

| | 社協会費 | 日赤社費 |
|----------|--------|--------|
| 1世帯目標額 | 500円 | 500円 |
| 特別会費(社員) | 1,000円 | 2,000円 |
| 募集(依頼)時期 | 4月 | 4月 |

| | 赤い羽根共同募金 | 歳末たすけあい募金 |
|----------|----------|-----------|
| 1世帯目標額 | 500円 | 300円 |
| 募集(依頼)時期 | 9月 | 9月 |

地域福祉事業助成金のご案内

福祉基金助成事業

市内で活動する福祉団体などが行う地域福祉の推進を目的とした自主事業に対し、事業費の一部を助成します。

事業例

- ① 地域での支えあい・助けあいを推進する事業
- ② 高齢者を地域で支えあう事業
- ③ 障がい者の自立を促進する事業
- ④ 障がい者がかかえる問題などを、バックアップする事業
- ⑤ 児童を地域で育てる(教える)事業
- ⑥ 子育てを支援する事業
- ⑦ 地域の文化などを伝承・体験できる事業
- ⑧ 職域のボランティア活動
- ⑨ 地域福祉事業をとおして、市内全体へつながるような事業
- ⑩ 新しい福祉のニーズを取り入れた事業



対象外

公費補助金や、他の助成団体より活動助成金を受けている事業は、原則対象となりません。

助成額

総事業費の3分の2以内(但し、5万円を限度額とする。)

申請

事業実施の概ね1カ月前までに、所定の申請書により申請してください。

(申請書は、本市社会福祉協議会にあります。)

申込・問合せ先

地域福祉係まで
 ☎ 44-5970 (小高区)
 ☎ 46-5354 (鹿島区)
 ☎ 24-3415 (原町区)

原町区ふれあいサロン

活動助成金のご案内

原町区地域福祉基金助成事業

原町区内で実施される「ふれあいサロン活動(※)」の支援を目的に、活動にかかる経費の一部を助成します。

助成の種類

- ① 賃借料など助成
サロンの会場を借り上げて実施する場合にかかる賃借料の一部助成
- ② 運営費助成
サロンの運営にかかる経費の一部助成(参加者数により算出)
- ③ 備品購入費助成
サロン立ち上げ時に必要な備品を購入する経費の一部助成(開設当初1回のみ)

利用申請

活動助成金の交付を受けようとする団体などは、あらかじめ所定の様式により、本会にサロン活動の登録を行う。

※ふれあいサロン事業

一定の地域内(主に行政区単位)において、誰もが気軽に集い交流できる場所を設置し、住民と参加者が共同企画し自主運営する活動。仲間づくりを進めることにより地域力の向上が図られ、地域における介護予防や子育て支援など、様々な効果が期待されています。

※本市社会福祉協議会では、小高区・鹿島区でも、市委託事業・鹿島区地域福祉基金助成事業によりサロン活動に対する支援も実施しています。

これから活動を始めたいなど、サロン活動に関するご相談がありましたら、ぜひ、ご意見・ご要望をお寄せください。

申込・問合せ先

地域福祉係
 ☎ 24-3415 (原町区)

平成
21
年度

地域間三世代交流事業助成金 (福祉基金助成事業)のお知らせ

1. 目的

少子高齢社会や核家族化の進展により、地域間の相互連携による交流が希薄となり、人間関係による生活機能が低下するなか、地域から孤立した高齢者や育児に悩む親の増加、また、こうした環境の変化による子どもたちへの影響など、地域を取り巻く問題が複雑化してきています。

そのような中で、地域での支えあい、助けあい活動を自主的にできる組織づくりや社会活動の支援を目的としています。



2. 助成対象事業

市内の地域組織などの自主活動による、地域の高齢者・親子など、主に3世代の交流を目的とした特別事業とします。

◆対象組織の範囲

単位行政区または隣接する行政区と合同により構成された地域(おおむね50世帯の区域を目安とします。)

◆対象事業例

地域内の3世代の交流が図れる事業(地域文化の伝承・体験など)

◆対象外事業

- ・公的機関などとの共催事業
- ・既存の事業への上乗せ
- ・参加対象を限定する事業
- ・会員同士の親睦が目的の事業



3. 助成額

1事業に対し、助成対象総経費の3分の2以内とし、本会の予算の範囲内において助成額を決定します。

なお、助成対象経費については下記のとおりとし、総額5万円を限度額とします。

4. 助成対象経費

事業の実施に必要な、消耗品費、食材費、講師にかかる費用、賃借料など

5. 事業実施期間

 平成21年度中に実施する事業。

6. 申請

事業の実施1カ月前までに、所定の申請様式により申請してください。

※申請書は、本市社会福祉協議会(各区福祉サービスセンター内)に備え付けてありますので、お申込ください。

☆問合せ先 地域福祉係まで ☎ 44-5970 (小高区)
☎ 46-5354 (鹿島区)
☎ 24-3415 (原町区)

配食サービスボランティア募集

本市社会福祉協議会では、配食サービス事業で、配達をしてくださるボランティアの方を募集しています。
また、鹿島区では調理し、配達して下さるボランティアの方も募集しています。
この事業は、概ね65歳以上のひとり暮らしや高齢者世帯の方で、調理が困難な

方を対象に、食事(弁当)を配達する事業です。
活動内容の詳細については、下記までにご連絡ください。



◆ 申込・問合せ先

地域福祉係

☎ 44-5970 (小高区)

杉浦まで

☎ 46-5354 (鹿島区)

濱名まで

☎ 24-3415 (原町区)

三上まで

いきいきデイサービス ボランティア募集 (鹿島区)

本市社会福祉協議会では、鹿島区内のひとり暮らし高齢者の方を介護予防や生きがいを目的に、「いきいきデイサービス」を週1回実施しています。
その中でボランティアをして下さる方を募集しています。

下記の活動内容で、ご協力をいただける方は、ご連絡をお願いします。

◆ どんなボランティア ◆

- ①健康チェック
(看護師等の有資格者)
- ②送迎時の介助
- ③高齢者との話し相手
- ④レクリエーションの協力
- ⑤昼食の簡単調理・配膳



◆ 申込・問合せ先

地域福祉係 ☎ 46-5354 (鹿島区)
鹿仁島・相良まで

認知症相談会

認知症の人と家族の会では、毎月認知症についての相談会を実施しております。お気軽にご相談ください。

◆ 日時

毎月第2月曜日

※今月は、平成21年3月9日(月)

午後1時30分～午後3時30分

◆ 会場

原町区福祉会館 相談室
古山まで

◆ 問合せ先

☎ 23-4045

多重債務無料法律相談会

多重債務者の救済を目的として、福島県弁護士会主催により月2回、無料法律相談会を開催します。事前に予約が必要になります。

◆ 日時

平成21年3月6日(金)

27日(金)

午後1時～午後4時まで

◆ 会場

南相馬市役所1階市民相談室

◆ 定員

6名程度(1名・30分位)

◆ 相談方法

電話予約による面接相談のみです。当日は、事前に相

談カードの記入が必要になります。(氏名、住所、家族状況、債務内容など)

◆ 相談後

初回の相談料は無料ですが、相談後、事件委任を希望され、弁護士が相談・交渉・訴訟などを行う場合は有料となります。

◆ 予約受付

南相馬市環境安全課
(平日 午前8時30分～午後5時まで)

◆ 問合せ先

南相馬市環境安全課
☎ 24-5231



第三回 誌上法律相談!!

『交通事故の示談は慎重に』



相馬ひまわり基金法律事務所

弁護士 沼生 隆

先日、交通事故に遭いました。どうしていいか分からず、とりあえずその場で加害者からお金をもらって終わりにしようという話になったのですが、よかったのでしょうか。

一 交通事故に遭うと、気が動転してしまいがちです。しかし、その場で示談

二 次に、こちら側の損害を正しく加害者側に主張するために、資料をきちんと保存しておくようにしましょう。

例えば、治療費や薬代、通院のための交通費などのレシート類や、物損の場合の修理代の見積書・請求書などです。これらの資料を示して損害賠償の請求をすることは、無用なトラブルの防止にもなります。

三 最近では、加害者が示談代行サービス付の任意保険に加入している場合が多くなっています。その場合、保険会社が自社で定めた基準で示談金を提示をします。しかし、保険会社の支払基準は、裁判になった場合の賠償の基準に比べて一般に低額だと言われている

ます。被害者としては、あくまでも裁判の基準で賠償するよう求めることができます。

四 さらに、示談を締結する際にも注意が必要です。示談は一度してしまうと、後からは争うことが原則としてできなくなってしまうからです。安易に保険会社の示した示談金額で妥協してしまうと、本来受けることができなくなる賠償が受けられなくなってしまうかもしれません。十分に納得してから判を押すという姿勢が大切です。

もつとも、実際にどのくらいの額の賠償を請求できるかどうかは個々のケースごとに異なりますし、判断が難しい場合もあります。

そこで、少しでも疑問があれば、示談をする前に弁護士などの専門家に相談することを勧めます。また、日弁連交通事故相談センター(福島県弁護士会内)や交通事故紛争処理センター(仙台)では交通事故に詳しい弁護士が相談の対応をしていますので、これらの相談窓口を利用されるのもよいでしょう。

相馬ひまわり基金法律事務所

相馬市中村字桜ヶ丘 56-1

TK ウェルネス桜ヶ丘 202

☎ 0244-37-2560

●●● ありがとうございます ●●●

「まいじろ」ひろば

平成21年1月16日〜平成21年2月15日

■福祉基金

○小高区

【ご遺志金】(行政区)

・梅田 光(岡田) 故 梅田 五郎 様ご遺志として

・柳原 博(川原田) 故 柳原 安喜 様ご遺志として

・藤井 直一(小高) 故 藤井 良助 様ご遺志として

・武内 実(小高) 故 武内ナヲ子 様ご遺志として

・高野 信一(塚原) 故 高野マス子 様ご遺志として

・島 光一(小谷) 故 島 義光 様ご遺志として

・佐藤 勝(摩辰) 故 佐藤マサノ 様ご遺志として

・遠藤 初江(吉名) 故 島中 源一 様ご遺志として

【一般寄付】

・小高商業高等学校
文化祭バザー売上金を社会福祉のために

・小高区老人クラブ連合会女性部
社協に関わる施設へタオル90本

○鹿島区

【ご遺志金】(行政区)

・佐藤 亨(鳥崎) 故 佐藤 武雄 様ご遺志として

・草野 充良(北右田) 故 草野マツイ 様ご遺志として

・高橋 辰美(栃窪) 故 高橋 清志 様ご遺志として

・荒 勝紀(角川原) 故 荒 紀 様ご遺志として

・末永 仁(永渡) 故 末永 惣仁 様ご遺志として

・遠藤 裕(鳥崎) 故 遠藤 徳久 様ご遺志として

・早川 公夫(小山田) 故 早川ヒロイ 様ご遺志として

・蒔田 和則(北海老) 故 蒔田 利則 様ご遺志として

【一般寄付】

・演歌教室さゆり会
歌謡祭実行委員会
社会福祉のために

○原町区

【ご遺志金】(行政区)

・高橋 義則(北長野) 故 高橋 儀信 様ご遺志として

・星 一秀(萱浜) 故 星 善徳 様ご遺志として

・愛澤 忠明(北新田) 故 愛澤 ハツ 様ご遺志として

・木幡 正弘(鶴谷) 故 木幡 ハル 様ご遺志として

・五十嵐辰雄(信田沢) 故 五十嵐マツノ 様ご遺志として

・平 信照(北原) 故 平 光 様ご遺志として

・高島 義壽(陣ヶ崎一) 故 高島 光義 様ご遺志として

・中島 一彦(牛越) 故 中島アイ子 様ご遺志として

・渡部ミキ子(中太田) 故 渡部 榮 様ご遺志として

・岡田 文夫(長野) 故 岡田 静子 様ご遺志として

・平田 一(鶴谷) 故 平田 富子 様ご遺志として

【一般寄付】

・(財)福島民報厚生文化事業団
愛の小箱運動での募金を社会福祉のために

・原町支店ろうきん友の会
会長 堀内一成
社会福祉のために

・鈴木マスイ(小浜)
百歳賀寿を記念して長寿社会のために

【賛助会員会費】

・ときわ整形外科
・南相馬市歯科医師会
・(株)持立自動車整備工場
・(有)菓詩工房わたなべ

・【共同募金】職域募金
・自立研修所ビーンズ
・(株)こはた印刷所
・(株)コワタ

(敬称略させていただきました)

福祉の仕事相談日のお知らせ

日時 3月19日(木)
10:00~15:00
会場 原町区福祉会館
相談員 福島県福祉人材センター
※福祉の仕事をした方は、ご相談ください。

○市民相談(法律相談)

☆3月19日(木)
9:00~12:00

《会場》
市役所市民相談室
※定員 8人

【問合せ先】
市民課 ☎24-5235

寒い日が続いています
が、梅の花が咲き始めたところもあり、春が近づいてきていますね。暖かくなるのを楽しみにしながらも、くしゃみと鼻がではじめた私をふくめ、花粉症の方にはつらい季節がやってきました。
(T)

編集後記

総合相談所

○法律相談《相談員:弁護士》

☆3月3日(火)・4月7日(火)
9:00~12:00

《会場》 原町区福祉会館
☎24-3415

☆3月24日(火) 9:00~12:00

《会場》 小高老人福祉センター
☎44-5970

※法律相談については、当日8時30分より来所により受付します。
なお、相談人数は先着8人程度となっておりますので、ご了承ください。

○心配ごと相談

《相談員:本会委嘱の相談員》
(9:00~12:00)

小高区 3月10日(火)
小高老人福祉センター

鹿島区 3月10日(火)・24日(火)
鹿島区社会福祉センター
(むつみ荘)

原町区 3月10日(火)・17日(火)
24日(火)・31日(火)
原町区福祉会館

※相談日以外は、社会福祉協議会職員が対応します。